

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	議会事務局	事業No.	3
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	単年度
		開始	H13	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			地方自治法第100条第14項から第16項まで 飯田市議会政務活動費の交付に関する条例並びに条例施行規則	
事業目的	対象	飯田市議会各会派			
	意図	飯田市議会の各会派に政務活動費を交付することにより、各種調査研究活動を支援し、市の課題解決に向けた政策提言等に繋がります。			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	・政務活動費を飯田市議会の各会派に、議員一人あたり14万円を交付し、各会派で調査研究等を実施しました。 ・政務調査研究報告会を一般公開により開催し、会派ごとに調査研究及び研修した内容を報告し、会派間で情報共有するとともに議員の研修機会としました。 ・政務調査研究報告会の内容及び政務活動費の用途に関して、市議会ホームページや議会だよりへの掲載により情報の公表を行いました。		政務活動費交付金				1,485					
			その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	交付金の交付団体		会派	5	5	5	5	5	5	5	5	
	調査研究活動等		箇所	20	31	30	28	30	25	30	8	
2年度決算(千円)	予算額		3,220	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		1,485									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		1,485										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	1	1	1	10	3	3,220	1,485	政務活動費	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		・政務活動費は、各会派で調査研究などを行う経費として適切に活用されました。 ・年度前期はコロナ禍のため政務調査研究が実施できなかったため、年度後期の2月に政務調査研究報告会を公開で開催しました。パワーポイントを活用した説明など、わかりやすい報告会となるよう努めました。 ・コロナ禍でも政務調査研究報告会を開催し、市民への周知を図るための方法が課題です。								
上記の課題解決のための有効策		・オンライン会議、動画配信、SNSなどを活用した情報発信の方法を検討する必要があります。								
次年度に向けての取り組み		・政務活動費の用途については、透明性の確保が求められています。引き続き、政務活動費の確実な交付を行うとともに、制度を適正に運用し、議員の調査研究が円滑に行えるように支援していきます。 ・新型コロナウイルス対策、対応により行政視察等を自粛する状況下で調査研究活動の多様なあり方が求められます。								